

第9回 箕面市小中一貫教育推進計画検討会議記録

【日時】

令和5年11月7日（火）15：30～17：00

【会場】

箕面市役所 本館3階委員会室

【議事概要】

- 小中一貫教育推進計画素案を作成するにあたり、事務局で10月に先進地への視察を行った。視察先は品川区立伊藤学園。義務教育学校の横浜市立緑園学園。施設分離型の三鷹市立にしみたか学園第二中学校。越谷市教育委員会。視察結果の概要について共有した。特にご意見はなかった。
- 第5回小中一貫教育計画検討会議で示した骨子をベースに、小中一貫教育推進計画素案を事務局で作成した。その中でも特に、施設形態に係る内容と小中一貫教育推進コーディネーターについて議論を行った。

①小中一貫教育推進計画素案第4章の概要「施設一体型への移行」について

（意見）

- ・ 施設分離型の中学校に勤務していたが、その中学校区内一つの小学校と距離が離れていて、小中学校が一体的に動くという時にはデメリットを感じていた。そういった面で、施設一体型小中一貫校は交流などがしやすいと感じているので、理想的ではないかと思う。
- ・ 市内の小中学校を全て施設一体型にしていく長期的な計画について、市民にお伝えるときにより具体的なことを求められると思う。これまでの校区再編の話の中身との兼ね合いもあり、目指すところは全国的には珍しいのではないかなかなかハードルが高く大変だと思う。

②小中一貫教育推進計画素案第1章他自治体の事例について

（意見）

- ・ 他の自治体の事例について、他自治体の先進事例を踏まえて検討していることをアピールした方がいいといった部分の文章が短い。もっと詳しく具体的に書いた方がいいと思う。

③小中一貫教育推進計画素案第3章これからの箕面市の小中一貫教育について

(意見)

- ・ 中学校区をひとつの学園と捉え、全教職員が中学校区の小・中学校を兼務することで、9年間を通して、中学校区の全教職員で子どもたちを育てるという意識を醸成するということはいいと思う。しかし、学園としての捉えが制度としてなのか意識としてなのか、学園の位置付けをもう少し具体的にわかりやすく示した方がいいのではないか。
- ・ 小・中学校の教職員の交流イベントの企画については、既に行われていることではないか。今やっていないとしても、やろうと思えばできることだと思う。中学校側が企画・調整して実施するのもいいと思う。
- ・ アート教育というものが唐突に出てくることに違和感を覚える。アートとは何を指すのかをわかりやすくした方が、学校側もイメージしやすいのではないかと思う。
- ・ アート教育というタイトルだと、学校側は新たな取り組みとして受け取るのではないか。特別活動の中の学習発表会や音楽会といった部分を膨らますイメージと学校に伝えた方が、事務局の意図が伝わりやすいのではないかと思う。
- ・ 9年間を見通したカリキュラムの充実と4-3-2のアプローチの充実のところで、何をやるのかだけでなく、なぜやるのかを加筆すべきだと思う。

④施設一体型小中一貫校にコーディネーターを配置することについて

- ・ 小中一貫教育を推進していく上で、今までできていない部分のコーディネートをするのができ、新たな縦のつながりを作っていけるのではないか。施設一体型ならではの課題解決のために動けると思う。
- ・ 小中一貫教育に関するいろいろなことに取り組んでもらい、小中連携の良さを量的にも質的にも豊かにしていくような方向でもいいと思う。
- ・ 市内コーディネーターたちのリーダーになり、施設分離型でコーディネーターをしている方の相談役になったり、コーディネーター研修を行う際の企画運営をしたりしてもいいのではないか。
- ・ 教育委員会の小中一貫推進担当者とタイアップしながら、箕面市内全体の小中一貫を推進していく実践的立場にするといいと思う。

⑤小中一貫推進コーディネーターの業務内容について

- ・ 乗り入れ授業については、規模が大きくなると、授業数が多くなるので行うことが難しくなる。彩都の丘学園もこのままの規模で行くと、加配が付いても乗

り入れ授業は行えない現実が頭をよぎる。乗り入れ授業ができるであろう規模の中学校区で行うのがいいと思う。

- ・ 中学校区の幼稚園・保育所との連携については、大切だと思うが、そこをコーディネーターに担わせるのはしんどいのではないか。何をどのようにやればいいのか困ると思う。
- ・ 公立の幼稚園・保育所以外からも入学してくるので、連携行事を新しく考えていく必要はあるかもしれないが、現在小学校と幼稚園・保育所の間で行っている連携をコーディネーターが担う形でいいと思う。
- ・ コーディネーターは、何か問題が起こった時に管理職と連携し同じ方向を向いて一緒に進めていけるようなミドルリーダー的な役割になってくる。
- ・ 中学校区を一つの学校とみて行けるような広い視野は必要だと思う。
- ・ 業務内容を具体的に詰めていき、市内コーディネーターの情報共有の仕方や今後の進め方などの具体を示してもらえると動きやすくなるのかなと思う。

以上